

管理下でない放射性同位元素の発見について

平成23年11月15日

公立大学法人奈良県立医科大学
経営企画課
TEL:0744-22-3051 (内5210)

平成23年10月26日に発表しました、県関係施設の放射線物質の保有について、奈良県立医科大学における調査の結果、管理下でない放射線同位元素が発見されました。現在、調査中の段階ですが、取り急ぎ報告します。

記

- 1 保有を発見した施設 奈良県立医科大学附属病院
中央放射線部 アイソトープ検査室
- 2 発見した放射線物質 核種 炭素14
数量 試薬ビン4本(14.8メガベクレル)
1. 85メガベクレル×3本
9. 25メガベクレル×1本
開封の有無 未使用と推定
製造元 不明
製造年月日 1965年に購入したものと推測される。
- 3 発見日時及び場所等 日時 11月10日午後2時頃
場所 診療用放射線同位元素の管理区域内の廃棄物貯蔵室
状態 液体状の炭素14の化合物が試薬ビン(直径約1.5cm、長さ約12.5cm)に入れられ、それが円筒形の段ボール(高さ約18cm、直径約6.5cm)に入れられていた。
- 4 放射線量 試薬ビンの表面での放射線量は、自然界のレベル
(これによる放射線障害のおそれはなく、周辺への汚染はない。)
- 5 現在の保管状況 炭素14の使用許可を受けている同一敷地内のラジオアイソトープ実験施設内の貯蔵室(管理区域内)に移動し安全を確保
- 6 その他 引き続き、調査を進め、結果が判明次第、報告いたします。